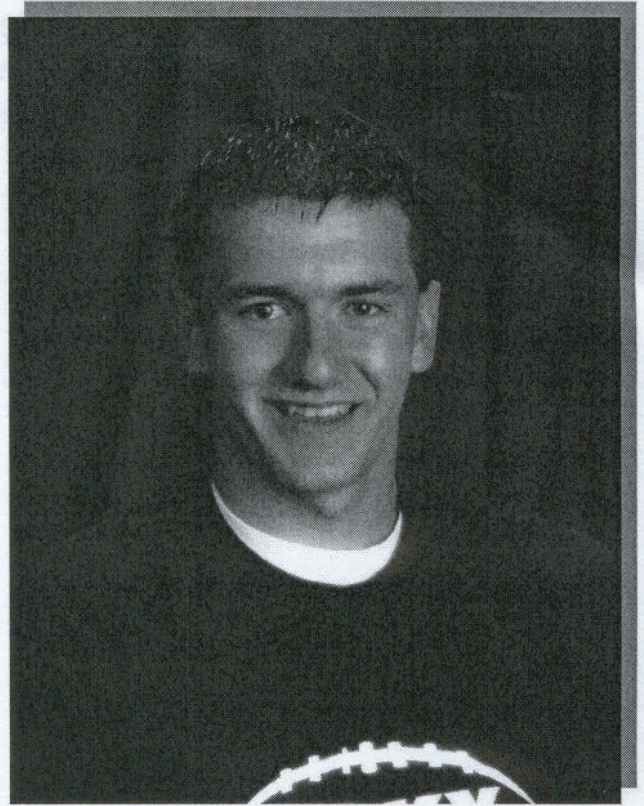


以前の代表のプロフィール

氏名: ブライス・エドモンドソン
年齢: 22歳
学年: 3年生
専攻/学科: 専攻 機械工学
副専攻 日本語

岩見沢市を訪れた年とホストファミリーの名前: 2004年・かせや家



1. この旅行の思い出をひとつ簡単に教えてください。

あの頃を思い出すと楽しい経験は本当にたくさんあったんだなあという感じがします。でも、一番印象的なのはもちろん家で家族と一緒に過ごしていた夜です。下に呼ばれてお祖母ちゃんと一緒に夕食を食べたのも特に懐かしい思い出です。また相撲のようにレスリングやったり、5歳のコウちゃんと11歳のケンちゃんとよく遊んでいました。料理がすごく美味しくて笑いがいつも絶えなくて忘れられない経験です。

2. 最近何をしていますか？

2007年の1月から2008年の11月まで東京で宣教師としてモルモン教会に仕えました。今回の滞在は最初のより長かったし、日本語も出来るようになったし、すごく良い経験でした。現在はブリガムヤング大学で機械工学を勉強しています。暇な時は車の修理をしたり、スポーツをしたり、映画を見たりします。

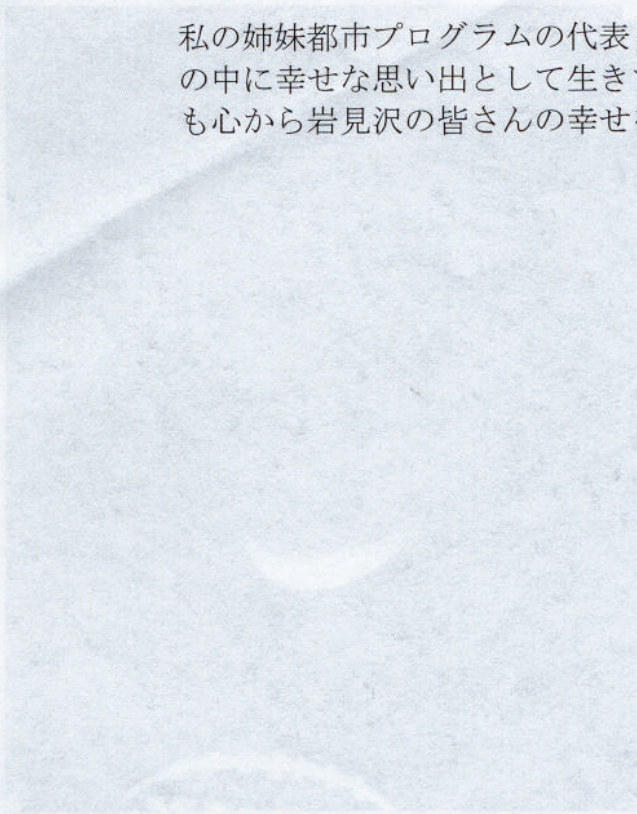
3. 5年後に何をしていますか？

まずは結婚。そして、子供が恐らく一人いてそれまでには卒業したいと思っています。そして家族を支えるためにいい会社に入りたいです。最後に、生活費や学費などがあり、大変かもしれませんが、もしまたもう一度機会があれば、将来に岩見沢を訪問したいと思っています。

岩見沢の皆さんに何か伝えたいことはありますか？

私の姉妹都市プログラムの代表としての経験は決して忘れません。いつまでも心の中に幸せな思い出として生きています。本当にお世話になりました。いつまでも心から岩見沢の皆さんの幸せを祈っています。

終



この本は、岩見沢市とポカテルロ市との姉妹都市関係の歴史を振り返るものである。この本を通じて、両市間の友好関係の発展とその意義を明らかにし、今後の関係強化に向けた取り組みを提案する。また、過去の経験から得た教訓を今後の関係構築に活かすためのヒントを提供する。この本は、両市の関係者だけでなく、関係に関心のあるすべての人にとって、貴重な資料となることを期待する。

この本は、岩見沢市とポカテルロ市との姉妹都市関係の歴史を振り返るものである。この本を通じて、両市間の友好関係の発展とその意義を明らかにし、今後の関係強化に向けた取り組みを提案する。また、過去の経験から得た教訓を今後の関係構築に活かすためのヒントを提供する。この本は、両市の関係者だけでなく、関係に関心のあるすべての人にとって、貴重な資料となることを期待する。

この本は、岩見沢市とポカテルロ市との姉妹都市関係の歴史を振り返るものである。この本を通じて、両市間の友好関係の発展とその意義を明らかにし、今後の関係強化に向けた取り組みを提案する。また、過去の経験から得た教訓を今後の関係構築に活かすためのヒントを提供する。この本は、両市の関係者だけでなく、関係に関心のあるすべての人にとって、貴重な資料となることを期待する。

この本は、岩見沢市とポカテルロ市との姉妹都市関係の歴史を振り返るものである。この本を通じて、両市間の友好関係の発展とその意義を明らかにし、今後の関係強化に向けた取り組みを提案する。また、過去の経験から得た教訓を今後の関係構築に活かすためのヒントを提供する。この本は、両市の関係者だけでなく、関係に関心のあるすべての人にとって、貴重な資料となることを期待する。